

みんなで作る園の未来!

保育ナビ

3
2024
MARCH
<12/12>

医療的ケア児支援と
インクルーシブ保育

特集

0・1・2歳児の保育のきほん
主体的・対話的で
深い学びのめばえ③
～かかわりの中の学び～

国の動きを読む!
研究者の目 2023

保育所等における
子ども食堂等の
地域づくりに資する
取り組みについて

始めよう
子どもの姿ベースの指導計画
ワクワクする
保育のために
計画を見直してみる

Hoiku
navigation

巻頭

フリーベルのこぼば 汐見稔幸 小西貴士

スペシャル対談

地域課題の解消へ

まちと子どもをつなぐ保育・教育改革 … 4

井上眞理子（洗足こども短期大学教授）

川田学（北海道大学大学院教育学研究大学院准教授）

特集

医療的ケア児支援と インクルーシブ保育

… 10

市川奈緒子 仲本美央

園

はじめての、ICT活用術 … 24

秋田喜代美

3・4・5歳児

遊びが育つ保育 … 26

保育者が提案する

クラス活動と遊び Part II

田代幸代

0・1・2歳児の

保育のきほん … 30

保育者の育ち編

井桁容子

子どもへのGIFT

恩物の世界 … 32

和久洋三

国の動き

国の動きを読む！

研究者の目2023 … 34

矢藤誠慈郎

地域別 持続可能な

園になるために2023 … 36

大阪府泉大津市



2021年に「医療的ケア児支援法」が制定されましたが、保育関係者の中でも、何をどのようにすればよいかわからないという方は多いようです。今回、医療的ケア児の保育を行う園や、園を管轄する行政の担当者に医療的ケア児支援の実際について取材しました。

『保育ナビ』が伝えたいこと

新年度に向けて 保育の当たり前を見直す

新年度の園の体制が固まり、より良い保育に向けて決意を新たにしている読者も多いのではないのでしょうか。今年度最後の『保育ナビ』では、特集「医療的ケア児支援とインクルーシブ保育」など、近年の保育の動きを取り上げるほか、「保育の当たり前」を見直す話題を集めています。視点を変えることで見えてくることについて、園内で語り合うきっかけになれば幸いです。 — 『保育ナビ』編集部

『保育ナビ』の使い方

読む



まずは、自分で読みます。回覧したりして、園内でも各自で読みます。

話す



読んだ記事をもとに、園内で「雑談」したり「研修」をしたりしてみましょう。

保育の質の
向上へ



読み、話すことで、園内で学び合い・語り合いが生まれ、保育の質が高まります。

🗨️マークのついているコーナーでは、園内で話し合うためのお題・ワークを用意しています。職員会議や園内研修などでご活用ください。

▶️マークのついているコーナーは毎月、「保育ナビ倶楽部」メールマガジン（年間購読特典）にて動画のご案内を配信します。ぜひ、ご登録ください！



【今月のおすすめ】
園長・主任・学年リーダーにおすすめのコーナーを選んでマークを表示しています。

🏠 園長 🗨️ 主任 🗨️ 学年リーダー

園経営

🏠 **コンサルタントが読み解く
新時代の園経営2023** …… 42

桑戸真二 木元有香



🗨️ **質を高める危機管理** …… 44
〜生活も保育も質を向上させよう

脇貴志

人材育成

🗨️ **園のリーダーのための
リスペクト型マネジメント
子どもを真ん中に
園づくり・まちづくり** …… 46

大豆生田啓友 馬場拓也



🗨️ **「人格」を軸とした人事と研修** …… 50

エリクソン ティール組織
東洋思想から学ぶ
久保健太

人材育成

わいわい
語り場Ⅱ …… 54

北野幸子

「人間の育ち合い」を大事にしたい。そのため組織づくりを工夫したい。そうした工夫を実際に行っている人たちの姿と、その姿を読み解く理論を紹介します。

保育内容

🏠 **保育を深める
編集委員の
おすすめ書籍** …… 58

砂上史子



🗨️ **保育が変わる！
保育環境の片付け** …… 60

川辺尚子

information …… 62

🗨️ **みんなの保護者対応！** …… 65



🗨️ **始めよう
子どもの姿ベースの
指導計画** …… 66

大豆生田啓友
高嶋景子
三谷大紀
松山洋平

巻末

🗨️ **子どもと保育を思う日々から**

無藤隆

日々、思索を巡らす無藤隆先生は、普段、子どもや保育をどのように見て、感じているのでしょうか。読むと新たな視点が身に付くエッセイ。今号が最終回です。

地域課題の解消へ まちと子どもをつなぐ 保育・教育改革

現代の保育は園内にとどまらず、子どもと地域をつなぐコーディネーター的な資質が求められています。そんな中、少子化の影響で園の統廃合に直面する地方では、地域の人々と子どもが日常的に接する新たな保育・教育が生まれているようです。子育て、保育・教育の社会化に取り組む次世代の保育は、クリエイティブで魅力的な仕事になる大きな可能性を秘めています。

(対談は2023年8月に実施)

「保育ナビ」
スペシャル
対談
Special Talk

様々な業界において活躍されている方々をお招きし、じっくりとお話をうかがいます。保育を捉え直そうとする際のきっかけが見つかります。

写真/渡辺 悟



聞き手/

井上真理子

(いのうえ まりこ)

洗足こども短期大学幼児教育保育科教授・科長補佐。お茶の水女子大学大学院博士後期課程単位取得満期退学。日本保育学会、人材育成学会他、所属。研究テーマは成人教育学から見る人材育成、保育の質向上をもたらす組織マネジメント。共著に『トライアル・アンド・エラーに学ぶ 質の向上を目指す保育マネジメント』（中央法規出版）、『アクティベート 保育学 保育・教育実習』（ミネルヴァ書房）ほか。

ゲスト/

川田 学

(かわた まなぶ)

北海道大学大学院教育学研究院准教授。専門は、発達心理学、保育学。保育実践における「子ども理解」と「発達理解」に関する理論的・実証的研究。札幌にてNPO法人子育て応援かざぐるまの理事として運営に携わる。著書に『保育的発達論のはじまり』（ひとなる書房）、編著書に『シリーズ子どもの貧困② 遊び・育ち・経験—子どもの世界を守る』（明石書店）ほか。



特集

医療的ケア児支援と インクルーシブ保育

2021年に「医療的ケア児支援法」が制定されましたが、保育現場に限らず、行政の所管課でも、まだ何をどのようにすればよいのかわからないという現状があります。そこで今回、医療的ケア児の保育を行う園や、園を所管する行政の担当者に医療的ケア児支援の実際について取材し、インクルーシブ保育の可能性について考えます。

監修・執筆／

市川奈緒子（渋谷区子ども発達相談センター）
仲本美央（白梅学園大学）

CONTENTS

- 1 制度解説
医療的ケア児と支援法 …P.11
市川奈緒子
- 2 事例紹介
 - 1 社会福祉法人どろんこ会
メリー★ポピンズ
海老名ルーム …P.12
(神奈川県海老名市)
仲本美央
 - 2 藤沢市立辻堂保育園／
藤が岡保育園 …P.16
(神奈川県藤沢市)
市川奈緒子
 - 3 松戸市・保育課 …P.20
(千葉県松戸市)
仲本美央
- 3 まとめ
医療的ケア児の保育に
踏み出すということ …P.23
市川奈緒子



INDEX

カテゴリー別で保育をさらに深めます

国の動き

34

国の動きを読む！ 研究者の目 2023
〈こども家庭庁編〉

保育所等における子ども食堂等の
地域づくりに資する取り組みについて

36

地域別
持続可能な園になるために 2023
現地取材編

小学校の先生の意識を変えた
「遊びは学び」ってすごい!!

園経営

42

コンサルタントが読み解く
新時代の園経営 2023

弁護士による「不適切な保育」発生時の
対応と備えのポイント解説

44

“質”を高める危機管理
～生活も保育も質を向上させよう

【バイアス】

保育の中のバイアス

人材育成

46

園のリーダーのためのリスペクト型マネジメント
子どもを真ん中に 園づくり・まちづくり

ケアを起点としてコミュニティを
再構築し、社会をやさしくする実践

50

「人格」を軸とした人事と研修
エリクソン ティール組織 東洋思想から学ぶ

「心理的安全性」は
もう十分に感じています。
だけど、「周囲からの期待」を
重荷に感じてしまうんです。

54

人材育成
わいわい語り場Ⅱ

専門職としての成長を
実感するきっかけづくり

保育内容

58

保育を深める
編集委員のおすすめ書籍

『「ケア」を謳わないケア』

60

保育が変わる！
保育環境の片付け

パソコンの整理

62

information

『保育ナビ』編集部からのお知らせ

65

みんなの保護者対応！

思いが見えづらいAさん

66

始めよう
子どもの姿ベースの指導計画

スペシャル座談会②
ワクワクする保育のために
計画を見直してみる

新時代の園経営 2023

大きな変革期にある保育業界。施設形態にかかわらず多くの園のコンサルティングに携わる桑戸真二先生が、この時期、注目すべきテーマを取り上げながら園経営に活かすためのヒントを紹介します。

第12回 弁護士による「不適切な保育」発生時の対応と備えのポイント解説



ゲスト

木元有香 先生
(弁護士)



監修・聞き手

桑戸真二
(フレーベル館 保育経営アドバイザー)

「不適切な保育」とは、虐待等が疑われる事案

桑戸…今号は、保育士資格と幼稚園教諭免許をもつ、鳥飼総合法律事務所の木元弁護士に「不適切な保育」についてお話をうかがいます。

木元…最初に、2023（令和5）年5月、こども家庭庁「保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン」（以下、ガイドラインという）に基づいて「不適切な保育」について確認しておく必要があると思います。

桑戸…確か、定義がアップデートされたと記憶しています。

木元…そうですね。ガイドラインでは、虐待等と疑われる事案が「不適切な保育」と定義されました。虐待は、身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待に該当する行為であって、虐待等は、虐待に加えて子どもに心身に有害な影響を与える行為を含んだ行為とされています。

「不適切な保育」かも？の状況であっても、市町村等に相談してほしい

桑戸…園で「不適切な保育」か

もしれない事案が発生したらどうしたらいいですか。

木元…ガイドラインでは、「積極的に市町村等に情報提供、相談を行うことが望ましい。」とされています。

桑戸…自治体に報告することを躊躇する園長先生もいらっしゃると思いますが、木元先生はどう考えますか。

木元…直ちに市町村等に相談すべきだとアドバイスしています。躊躇するのは、大ごとにしたくないという心理が働くのでしょうが、大ごとにしたくないのであれば、市町村等のあずかり知

るところにすることが重要です。保護者が直接、自治体に通報するケースもあります。

万が一にも虐待等に該当した場合、市町村等に相談してなければ、信用を失うことになりかねませんし、隠ぺいと評価されて、マスコミやSNSによるバッシングといった二次被害を受ける可能性もあります。

桑戸…話は逸れますが、虐待レピューション保険というものがあるそうで、SNSの書き込みの削除、メディア対応、子どもや職員のメンタルケア、弁護士費用などの補償がされると聞

いています。それだけ、数が多
いということだと理解していま
す。

木元：だからこそ、園長先生に
は、市町村等に相談することで、
早い段階から自治体と一緒に取
り組み、市町村等と責任を分か
ち合う、そう考えていただきた
いと思います。園の独断で対応
することのほうがリスクは大き
いと考えます。

桑戸：相談は、積極的なコンサ
ルテーションを受けることにな
るので、僕も同感です。日頃か
ら自治体と良好な関係性を築い
ておくことも大切ですね。

「不適切な保育」発生時の
対応と備えておくべきこと

木元：園から相談を受けたり、
保護者から通報を受けたりした
市町村等は事実確認をすること
になります。必要であれば立入
調査に入ります。

桑戸：理事、理事長先生がそ
の事実を聞いていない、知らな
かったという話もよく聞きます。

木元：園長先生で情報が止まっ
ている園は、内部統制が機能し
ていないですし、レポートライ
ン*も機能していません。

桑戸：そこが問題ですね。

木元：組織図を示して、園長先
生以下の職員がレポートライ
ンを正確に把握し、報告内容・相
談内容にに応じてだれに伝えるべ
きなのかを理解しておくことが
重要です。さらに、就業規則や
職務規程に職責、職務内容を定
めておくことが望ましいです。

桑戸：自治体が、虐待等に該当
すると判断した場合、園は何を
しなければいけませんか。

木元：市町村等の指導等を踏ま
えた対応をすることが大前提で
す。再発防止のための改善計画
の策定、実行に力を入れること
になります。保護者説明会の開

催については、虐待等の対象と
なった子どもの保護者の意向も
確認してください。

桑戸：そのほかに想定されるこ
とはありますか。

木元：解雇処分に該当するよう
な虐待等を行った職員が、一身
上の都合を理由に退職届を提出
することが想定されます。民法
上、労働者は、退職を申し入れ
た2週間後には退職ができます。

法人はこの職員に対し、懲
戒処分を下すことで、虐待等は
許さないという法人としての姿
勢を、内外に示すことができます。
しかし、この職員の退職後
に、この職員に対し懲戒処分を
下すことはできません。退職届
が出されたら、早急に就業規則
に定めてあるとおりの手続きを
経て、必ず2週間以内に懲戒処
分を下すようにしてください。

桑戸：「就業規則に定めてあると
おり」とは、懲戒処分の記載を

していないと手続きができない
ということでしょうか。

木元：はい。懲戒処分となる行
為や処分の程度を定めておく
必要があります。戒告、けん責、
減給、昇給停止、出勤停止、停
職、降格、諭旨解雇、懲戒解雇
などの程度がありますが、園の
就業規則では、行為と処分の程
度の紐づけが弱く、理事会にて
決定するとしているケースが多
く見られます。ガイドラインに
て具体例が明示された行為につ
いてだけでも、懲戒処分の程度
を紐づけて、就業規則に定めて
おくほうが良いでしょうね。普
段から職員全員に就業規則を伝
えておくことも必要です。

桑戸：虐待等の対象となった子
どもの保護者が弁護士を立てる
ことを想定しますと、園側も弁
護士に依頼することも必要にな
るでしょう。貴重なお話をあり
がとうございました。

★1年間、ありがとうございました。

* 指揮命令系統のこと

プロフィール●木元有香(きもと ゆか) / 弁護士。東京大学法学部卒業、東京大学法科大学院修了。2008年弁護士登録。鳥飼総合法律事務所にて社会福祉法人・保育施設を担当する。2014年保育士資格取得、2018年幼稚園教諭一種免許取得。著書に『保育ナビブック幼稚園・保育所・認定こども園のための法律ガイド』(フレーベル館)他多数。

information

『保育ナビ』編集部からのお知らせ

『保育ナビ』編集部では、4つのメディアでも
保育情報を配信しています。

『保育ナビ』
の
情報をもっと!

『保育ナビ』の公式サイト

<https://www.hoiku-navigation.com/>



『保育ナビ』の公式 Facebook

<https://www.facebook.com/froebelkan.hoikunavi/>



『保育ナビ』YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCP4zj6p_z7LQ-G0ecoFY1fQ



メールマガジン「保育ナビ倶楽部」

<https://www.hoiku-navigation.com/news/naviclub2023/>



『保育ナビ』年間購読者限定のメールマガジン「保育ナビ倶楽部」(登録無料)。保育に役立つ情報をタイムリーにお届けします。

- ①園経営から保育エッセイまで、保育に役立つ情報を配信
- ②『保育ナビ』と連動した解説動画のお届け
- ③『保育ナビ』最新記事情報
- ④保育オンラインセミナー・商品情報

保育ナビ

『保育ナビ』編集部からのお知らせ

2024年度の『保育ナビ』は 『主体的な保育』を応援します

『保育ナビ』2024年度版は、主体的な保育を目指す園の皆さんを応援する特集や連載を多数掲載します。4月号の特集は「子ども主体の保育で持続可能な園へ」。6月号との連続特集となります。昨今の国の動きと併せ、少子化時代により園の可能性を高めていくための、子ども主体の保育への変革事例を紹介します。

ご購入希望の方は、貴園担当のフレーベル館の販売店にお申込みいただくか、担当店がご不明な場合はフレーベル館営業推進チーム（TEL 03-5395-6608）までお問い合わせください。

注目の 連載

- ・「10の姿」で見る小学校の活動（監修 / 無藤隆）
- ・なるほど！ こども誰でも通園制度（監修 / 秋田喜代美）
- ・地域の学び合いで研修づくり・園づくり（執筆 / 大豆生田啓友）
- ・0・1・2歳児保育のセンス・オブ・ワンダー（執筆 / 井桁容子）
- ・3・4・5歳児遊びが育つ保育 協同性の発達（執筆 / 河邊貴子・田代幸代）
- ・子どもに保育研究を伝える（監修 / 松井剛太）

3月1日
発売開始



『保育ナビ』4月号
税込 1,200円（税別 1,091円）
64頁、B5判、2色+4色
ISBN 978-4-577-81538-0
11202404

保育ナビ

3月
配信開始



フレーベル館セミナー事務局からのお知らせ

オンデマンドセミナーのご案内

3月からは下記5セミナーが新たに追加されます

(収録したセミナーを、ご希望の1か月間いつでも・何度でも視聴できます。視聴期間は各月の1日～末日となります)

SDGs時代の保育実践を考える

※2023年11月に開催されたLIVEセミナーの再編集版

「SDGs時代」と言われる時代背景と保育実践の具体的なアイデアについて講師のおふたりと一緒に考えてみませんか。(保育者のための月刊誌『保育ナビ』の人気コーナーを単行本化した、保育ナビブック『SDGs時代の保育実践アイデア帳』刊行記念セミナーです)

価格(税込): 4,400円

講師:

大豆生田啓友先生
(玉川大学教育学部教授)



講師:

小西貴士先生
(森の案内人・
ぐうたら村共同代表)



子どもたちのミーティング〈全2回〉

※2023年11月に開催されたLIVEセミナーの再編集版

第1回 柴田愛子さんと青山誠さんが語る子どもたちのミーティングの本質
ミーティングに興味がある方、実践してみたいものの難しい、できているのかわからないと感じている方にぜひ聴いていただきたい内容満載の特別講演です。

第2回 青山誠さんと学ぶ、実践!ミーティングを保育に活かす

第1回の内容を振り返りながら、子どもたちとミーティングを行ううえでの保育者側の技術論についてお話していきます。また、具体的な事例を挙げながら、保育の中でどのように子どもたちのミーティングが活かされ、保育内容と連動していくのかについても詳しく紹介していきます。

講師: 柴田愛子先生
(りんごの木代表)
※第1回のみご登壇



講師: 青山 誠先生
(上町しげんの国保育園)



価格(税込): 〈各回〉6,600円
〈全2回〉13,200円

乳児・幼児期から育む「困難や失敗から立ち直る力」～保育に活かす「レジリエンス(心の回復力)」の視点～

※2023年11月に開催されたLIVEセミナーの再編集版

幼少期にこの力を育てることで、心の健康、対人関係、学業に良い影響があるとされています。保育をするうえで視点の一つとして知っていただきたい「レジリエンス」について理論的な背景から実践に役立つお話までご紹介いたします。

価格(税込): 6,600円

講師: 足立啓美先生
(公認心理師・一般社団法人日本
ポジティブ教育協会代表理事 レジ
リエンスジャパン推進協議会委員)



園運営において本当に必要とする、保育者の人数とノンコンタクトタイムの時間数を算出する

※2023年11月に開催されたLIVEセミナーの再編集版

本セミナーでは、保育者に過度な負担を強いたり、逆に必要以上にラクをさせ過ぎたりすることが無いように、園を運営する上で本当に必要とする保育者数を、事例園を用いて分かりやすく説明します。ノンコンタクトタイムの算出方法もご紹介いたします。

価格(税込): 6,600円

講師: 安岡知子先生
(園のコンサルタント・特定社
会保険労務士)



実践事例から読み解く! 幼児教育から小学校教育へのつながり～あそびのなかから生まれる学びとは～

※2023年11月に開催されたLIVEセミナーの再編集版

幼児教育を行うなかで「資質・能力」を育まれた子どもたちの姿が卒園後にどう広がっていくのかを具体的に知り、今後の保育に活かしていただける機会となります。

価格(税込): 6,600円

講師: 吉永安里先生
(國學院大学准教授)



2024年度のオンデマンドセミナーラインナップも 乞うご期待!



※フレーベル館は幼稚園・認定こども園様について、処遇改善等加算IIに係る研修の実施主体認定を全国で受けております。ご案内しているすべてのセミナーが対象です。

※オンデマンドセミナーは動画共有サービス「Vimeo」上のオンデマンド配信のセミナーです。

※配信時期、テーマ、内容、受講料、講師は予定です。一部変更となる可能性がございます。最新の情報や申込方法・セミナーの詳細はフレーベル館ホームページからご確認ください。
(右の二次元コードからアクセス、もしくは「フレーベル館 セミナー」で検索してください)

